



保健所より、首都圏で感染力が強い百日咳が増え続けていると報告がありました。園でも、発熱や咳症状がある子が同時期に増えたりしています。エアコン使用中も、定期的な換気を心掛けています。

《 水の事故にご注意下さい 》

先月、他県の幼稚園で3歳児が**2~3cmの水**を張ったプールで一時意識を失った事故がありました。**見守り役の大人が他の子の対応で短時間目を離れた際に、プールでうつ伏せの状態**で発見されたそうです。少ない水量でも、**口と鼻を覆う深さがあれば溺れる**可能性がある為、自宅のビニールプールで遊ぶ際や入浴中等、水を張る時には大人が十分注意して目を離さず、子どもだけで水に入る状況がないようにご注意ください。(誤ってプールの縁で転倒し入水することもあります。)園でも、プールの**見守り役**は遊びや片付け等はせず、**最後の一人が周囲から離れるまで見守りに徹する**ようにしています。

また、川遊びの事故も多いので、川や海に入る際は**ライフジャケットの着用**をお勧めします。安全に楽しく水遊びが出来ると良いですね。

★8月健診日程

6日(水) 3,4,5歳児内科
20日(水) 0,1,2歳児内科
→20日は医師都合で変更の可能性有

《7月感染症状況》

新型コロナウイルス 1名
溶連菌感染症 2名
手足口病 1名
気管支炎 1名
風邪症状 77名



プライベートゾーンのお話をしました

7月のプールが始まる前に、りんご組とぶどう組にプライベートゾーンの話をしました。プライベートゾーンとは、「人に見せても触らせてもいけない自分だけの大切な場所」という意味で、小さな子どもの時からその意識を育てていくことが大切だと言われています。子どもたちには分かりやすいよう、「肌着(水着)を着た時に隠れる場所+口」と伝えています。

プライベートゾーンは「命」と関係が深い大切な場所で、口は食べ物を取り込むところ、おしっこやうんちを出すところは体にいないものを出すところなので大切な場所と話しています。大切な場所なので、人に見せたり触らせてはいけないし、人のプライベートゾーンを見たり触ったりしてもいけないということ。また、生活の中では着替えの時に裸でいる時間を少なくする為、「シャツを脱いだらシャツを着る。ズボンを脱いだらズボンをはく」ように勧めています。

プライベートゾーンの大切さを小さい頃から聞いて育った子どもは、自分自身を大切にしていこうです。「あなたには大切な部分があって、それは自分自身で守っていくものだよ」と少しずつ伝えていきたいと思っています。